

平成22年12月16日

平成22年度科研費繰越について

研究担当理事 松本 洋一郎

本学では、昨年度に引き続き科研費の繰越制度の活用のために以下の支援措置を行います。必要な場合は、迷わずこの制度を活用してください。また、この制度について本学で支援措置が執られていることを、日本学術振興会の特別研究員や外部資金により雇用されている方で科研費を得ている方にも確実に周知してください。

1. 文部科学省に対し、正式に繰越申請を行った課題について、万が一申請が認められなかった場合は、大学本部が繰越分の経費を補填します。
2. 立替制度を利用することで、繰越分の経費は翌年度の4月1日から使用することが可能です。

【繰越制度を利用する際の注意点】

- ※ 繰越分を翌年度の経費と合算して使用することはできません。
- ※ 繰越は最終年度でも可能ですが、翌年度に科研費の応募資格があることが必要になります。よって、特別研究員奨励費については、最終年度において繰越することはできません。

【手続について】

今年度の書式や、申請書類を書く際に留意するポイントと記載例に関しては、下記 URL に随時掲載していく予定です。(1月初旬より掲載予定)

申請を行う場合は、必ず事前に確認してください。

http://www.u-tokyo.ac.jp/res01/public08_j.html

科研費の繰越の概要について

23.1.12

1. 繰越とは、
研究を遂行していく過程で未然に回避することができないやむを得ない要因が生じ、研究計画が翌年度まで要することになる場合に、研究費を翌年度に繰越して使用することができる制度。
2. 翌年度に繰り越すことができるのは、研究の変更に伴い当該年度中に使用することができなかった経費。
×研究計画の終了後に余った補助金（剰余金）
3. 歳出予算の繰越は、歳出予算の性質及び会計年度独立の原則の特例（繰越明許費）。
⇒文科省を通じ財務省へ要求し、財務省の承認が必要。
4. 繰越の対象となる事由の分類について
 - (1) (①エ、①キ) 計画に関する諸条件
 - (2) (⑥ウ) 資材の入手難
 - (3) (⑦ア) 研究に関する事前調査
 - (4) (⑦イ) 研究方式の決定の困難
 - (5) (③ア、③イ、③ウ、③エ) 気象の関係
→ (1) ~ (5) の区分に応じて申請
5. 繰越は、繰越事由に該当するものであれば、最終年度でも可能
ただし、特別研究員奨励費は不可。また、特定領域研究、新学術領域研究（研究領域提案型）の研究代表者が繰越申請する場合は、事前に領域代表者の了解が必要。
6. 繰越した経費と、翌年度に内定を受けている経費の合算使用は不可。
7. 本学では、立替制度を利用することで、繰越分の経費は翌年度の4月1日から使用することが可能。
8. 平成18年度から、繰越の要件が明確化
本学の繰越件数の推移（ ）内は全国の件数
平成18年度：248件（641件）
平成19年度：422件（1,297件）
平成20年度：408件（1,312件）
平成21年度：531件（1,953件）
→本学の科研費（総件数）が約4,500件なので、1割強が繰越

昨年度の繰越の実績について

23.1.12

➤ 繰越事由の集計結果（資料 2-2 参照）

件数の多い繰越事由

- ・ 新たな知見の発見
- ・ 研究方法・内容の変更
- ・ 海外研究協力者の事情

[例] 新たな知見の発見

- 研究を遂行していく過程において、〇〇〇（新たな知見の内容）が明らかとなり、その〇〇〇（新たな知見の内容）が有効か否か確かめるため、その調査に〇〇か月要したため、年度内の完了が困難になった。

[例] 計画の変更

- 当初予定していた〇〇〇を用いた〇〇〇法では、十分な効率が得られないことが判明し、研究計画の再検討をする必要が生じ、その確立に〇〇か月要するため、年度内の完了が困難になった。

[例] 海外研究協力者の事情

- 〇〇〇〇（海外の研究協力機関名）から急遽人員不足により、現地調査に協力できないとの連絡を受けた。再度調整の結果、〇〇から〇〇まで現地調査を実施することで内諾を得たため、年度内の完了が困難となった。

平成21年度 繰越事由 集計結果

繰越事由	記号	件数	
計画に関する 諸条件	①計画に関する諸条件 エ	エ(計画の変更)	177
	①計画に関する諸条件 キ	キ(新たな知見の発見)	182
		キ(機器の故障)	21
		キ(研究者の確保)	67
		キ(新型インフルエンザ)	7
		キ(怪我、病気)	5
		キ(研究用設備の開発の遅延)	28
		キ(その他)	7
気象の関係	異常気象が〇〇の場合 ③気象の関係 ア～エ	9	
資材の入手難	⑥資材の入手難 ウ(具体的な内容)	18	
研究に際しての 事前調査	⑦研究に際しての事前調査又は 研究方式の決定の困難 ア	4	
研究方式の決 定の困難	⑦研究に際しての事前調査又は 研究方式の決定の困難 イ	6	